

平成31年度使用教科用図書(小学校全教科)採択について

白石町教育委員会

このことについて、杵西地区教科用図書採択地区協議会における選定図書資料を参照し、当教育委員会では、下記のように採択することに決定しましたので、お知らせします。

記

種目	発行者略称	採択理由
国語	光村図書出版	言語活動の方法について、記録・説明・報告・紹介など具体例を多く示し、学んだことが生かせるような配慮がされている。
書写	東京書籍	全学年を通して、先に書く筆順が赤、後が青で示され、筆順と交わり方・字形の関係を文字に色付けしたり文字をイラスト化したりして分かりやすく示している。
社会	日本文教出版	「学び方・調べ方コーナー」や「考えるヒント」を通して、問題解決型の学習を軸とした主体的な学習を促している。
地図	帝国書院	地図の読み方・使い方など基礎的・基本的な地図活用の技能が習得できるよう「地図帳の使い方」を4頁設定し、「チャレンジ」で使い方の演習ができるようにしている。
算数	啓林館	単元や1単位時間での学習のめあてを示し、学びの過程に作業的・体験的活動を位置づけて理解を図っている。また、問題解決までの過程や考え方、判断した根拠を話し合う活動を系統的に取り入れている。
理科	大日本図書	導入で、身近な事象を写真やイラストで示し、吹き出しで興味・関心を高めている。また、探求するための観点が示されており、学習への意欲や関心を高められる。
生活	啓林館	大きな文字や優しい絵を使い、振り返りカード、ヒント、吹き出しを有効に使うなど児童の発達段階に応じて学習が進められるような構成になっている。
音楽	教育芸術社	図やイラストで学習活動の流れが具体的に示されており、どの児童もスモールステップで取り組みながら、音楽の楽しさや達成感を味わえる。
図画工作	日本文教出版	「学習のめあて」が、全ての題材で提示されており、その題材を通して「身に付く力」が、さらに分かりやすくなっている。児童の発想が広がるよう、作品例や書き込みの工夫があり、主体的な学習に結び付きやすい。
家庭	開隆堂出版	学習の進め方を、目次に「生活を見つめ直す」「気づく」「考える・調べる・話し合う」「わかる・できる」「生活に生かす・くふうする」の5段階に分け、スパイラルで提示してあり、学習過程のイメージがわかりやすい。
保健	東京書籍	学習過程が明確で、自分の生活から考える構成になっている。大単元の初めにイラストのページを設け、課題意識を持たせて導入する工夫が見られる。